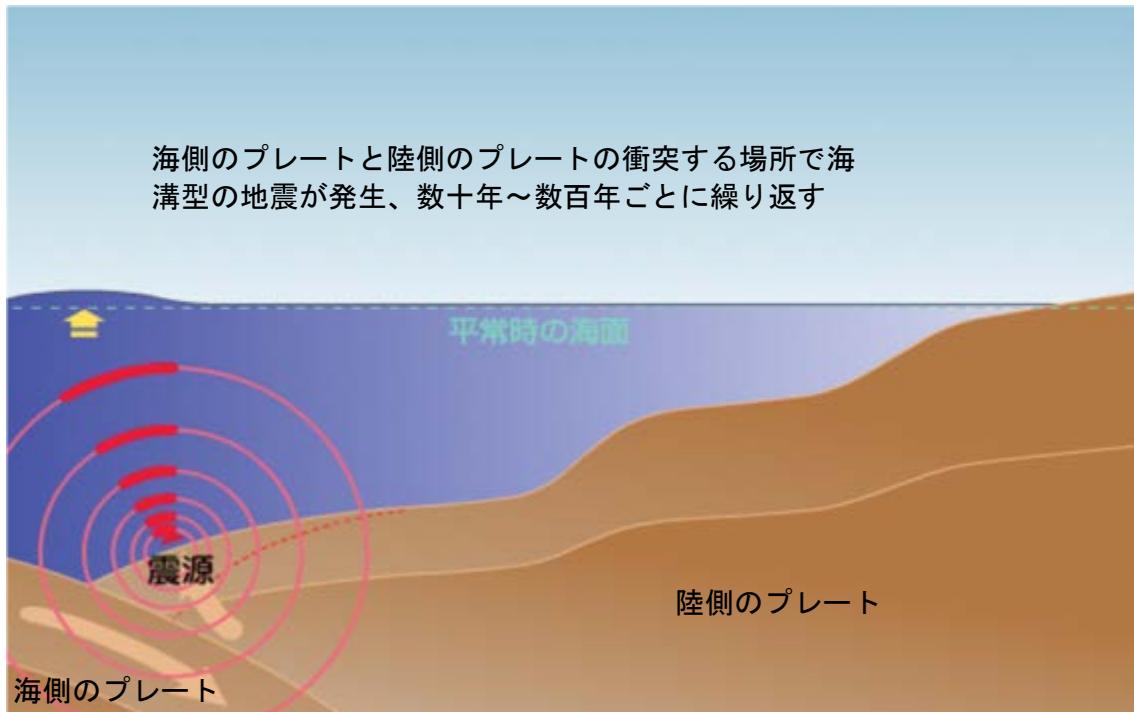


津波災害への備え

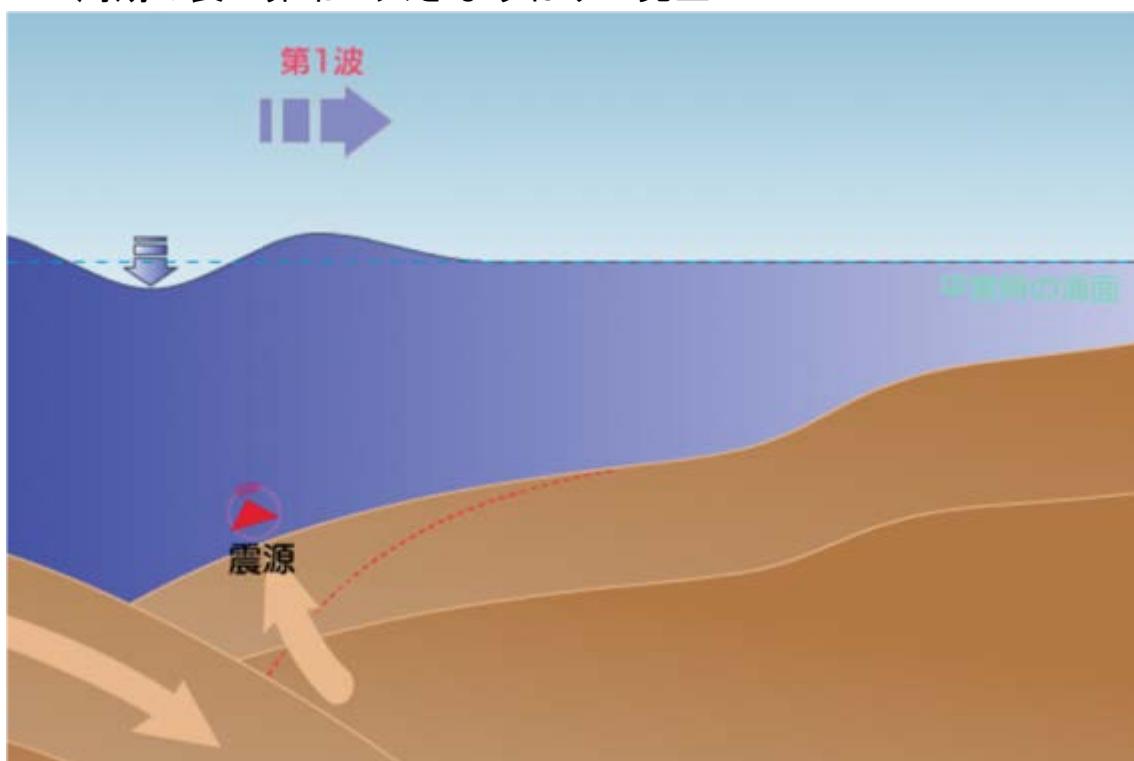
津波発生のメカニズム（地震の発生）

- ①地震の発生により海底が上昇
- ②海底の上昇により海面が上昇



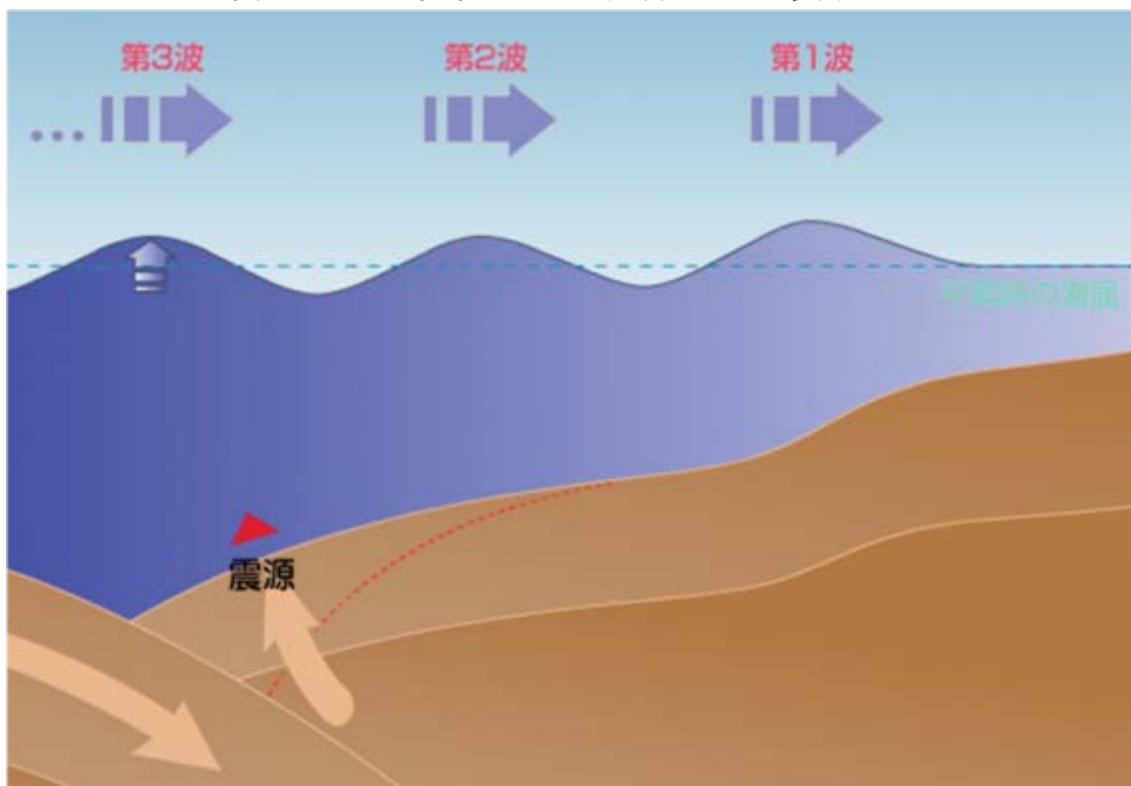
③海面の上昇に伴い津波が発生

- ・周期の長い非常に大きなうねりが発生



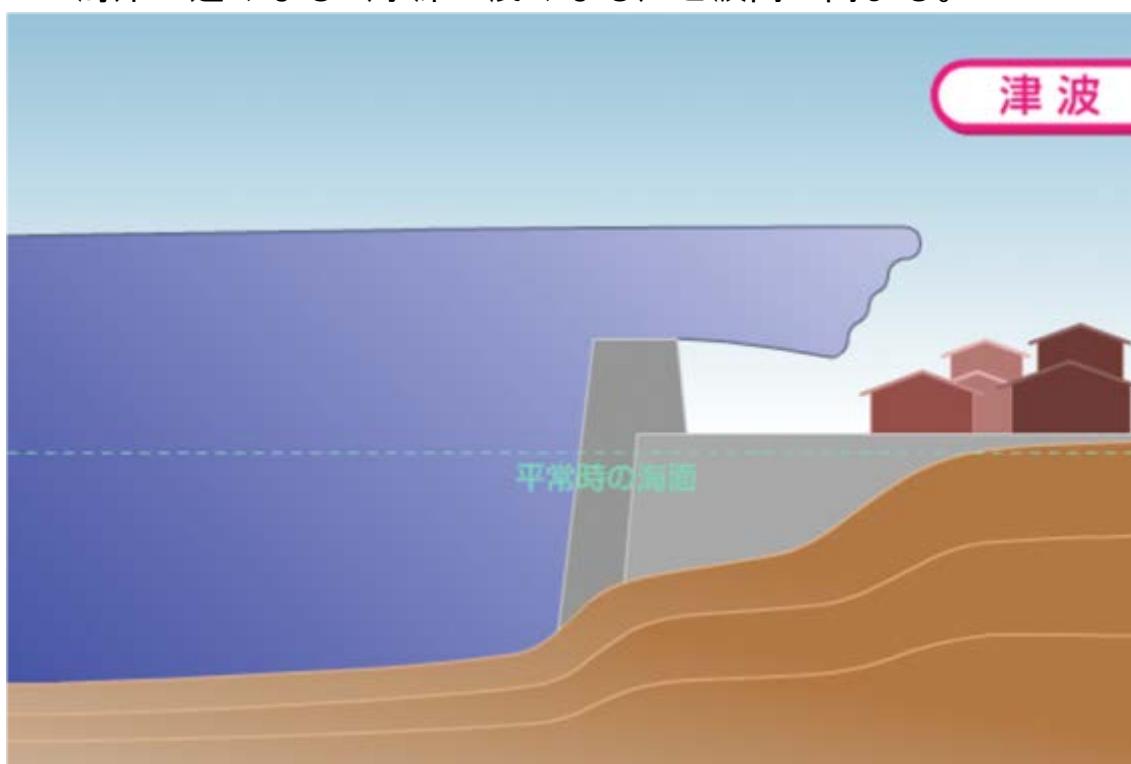
④第一波に続いて、第2波、第3波が連続

- ・津波は一度だけでは終わらない、繰り返し襲う



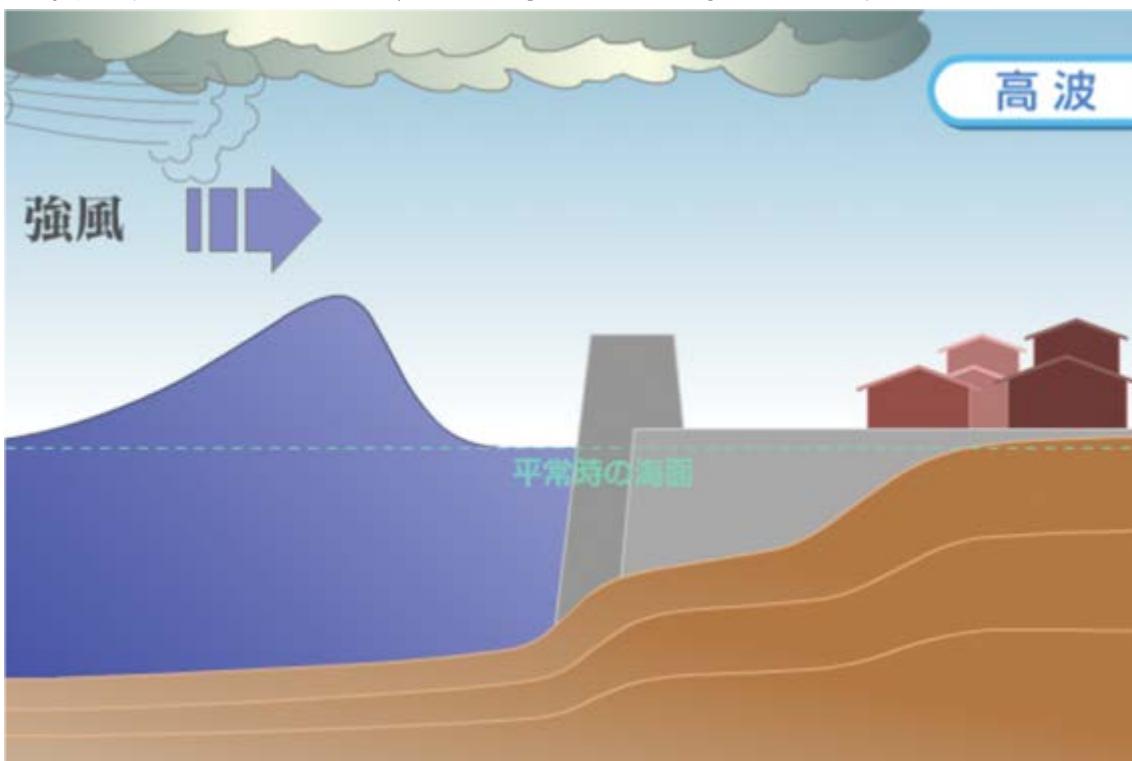
⑤津波の到達

- ・海岸に近くなる（水深が浅くなる）と波高が高まる。



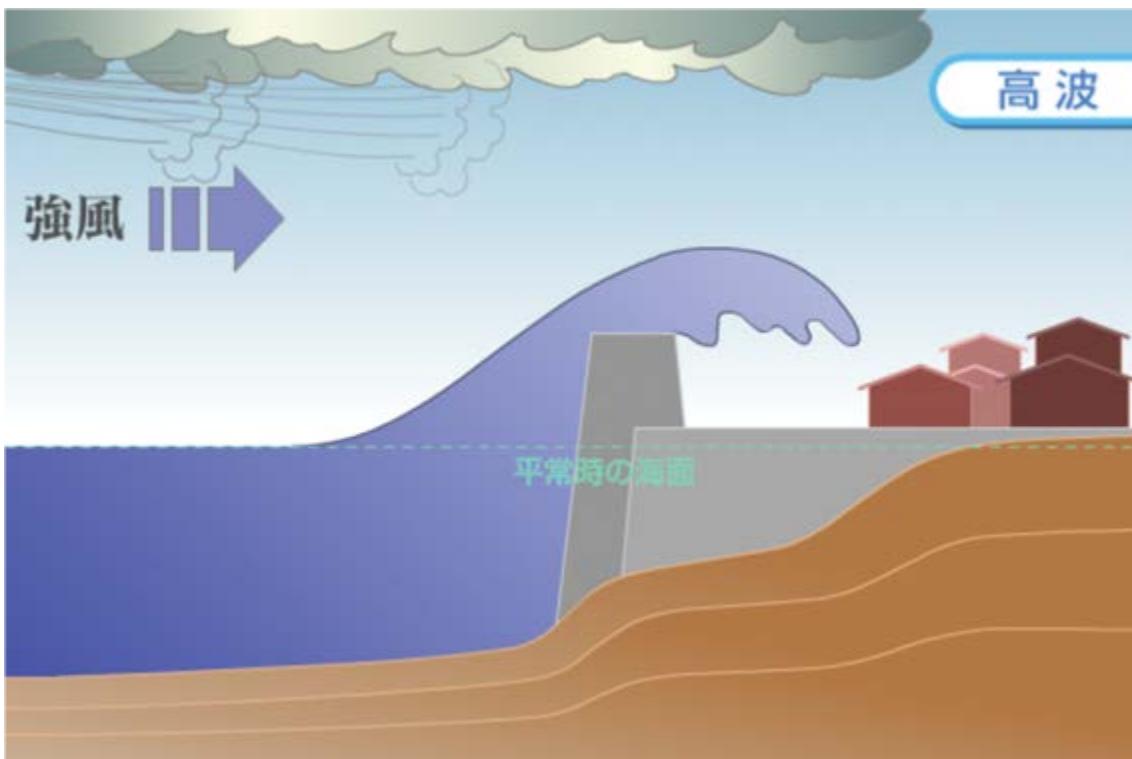
※普通の高波との違い

高波、波→風によって表面の海水が吹き寄せられる。



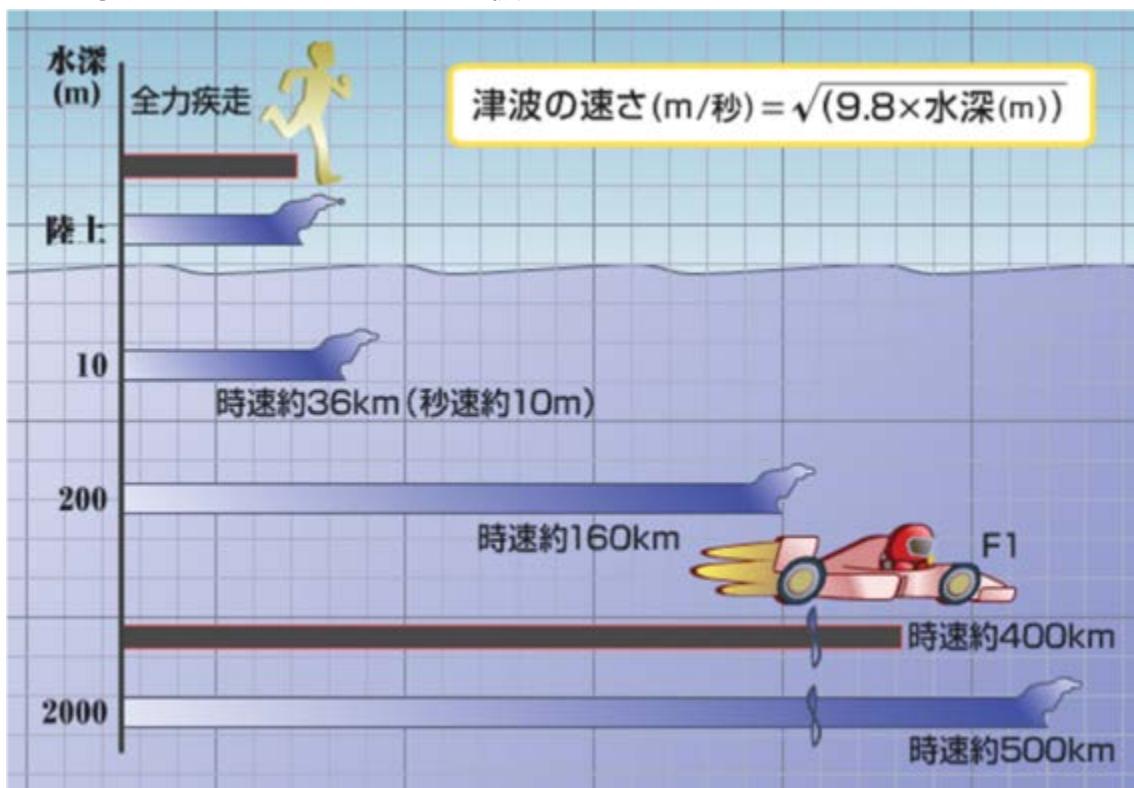
高波

- ・高くなった部分の一部が海岸を越える。
- ・平常時の海面の高さ自体は変わらない。

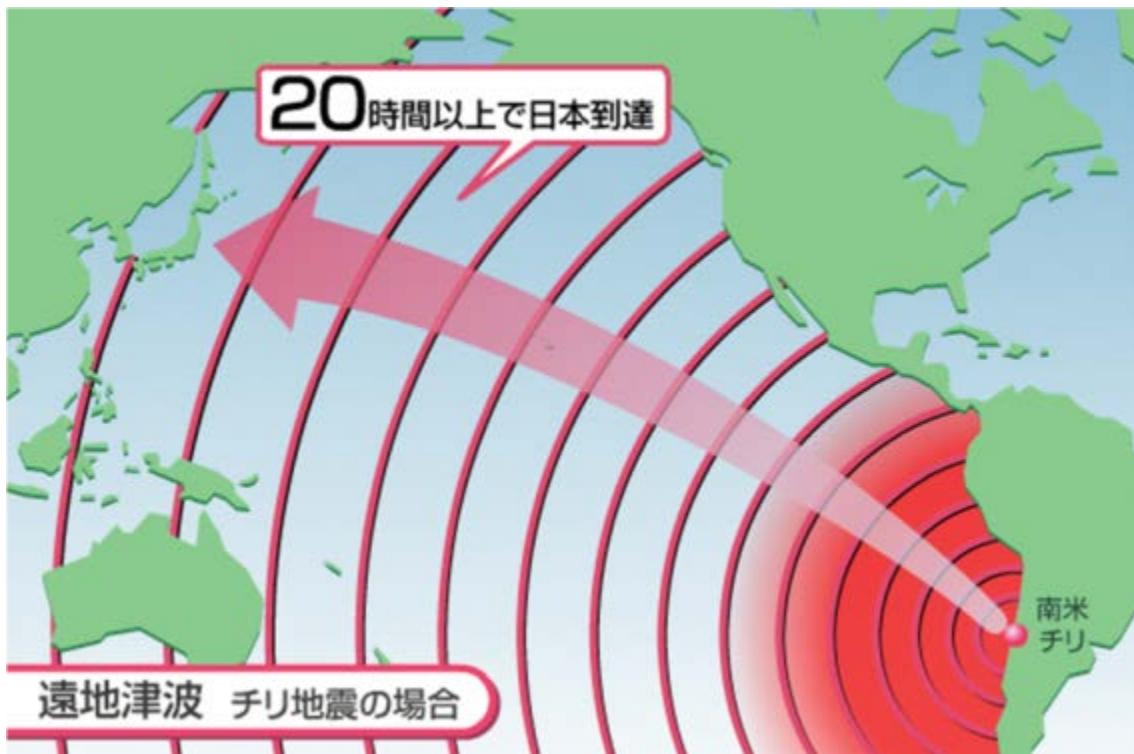


津波の速さは

- ・海域での伝達はジェット機なみの速さ



日本の裏から津波が襲うことも



強い揺れや弱くても長い揺れを感じたら
地震を感じなくても、「大津波警報」「津波警報」を見聞きしたら・・・

- ・大津波警報・津波警報は、テレビやラジオなどの放送のほか、広報車、防災行政無線などで伝達されます。



- ・いち早く海岸から離れ、避難してください。
- ・海水浴等により海岸保全施設等よりも海側にいる人は、「津波注意報」でも避難が必要です。



- ・近くの高台や津波避難タワー、津波避難ビルなどに避難してください。





- ・しばらくは避難継続してください。（津波は繰り返し襲ってくるので、大津波警報等が解除されるまでは気をゆるめない。）
- ・時間と余力がある限り、海岸から離れたより安全な高台などに避難してください。

